みちのくTopics　宮城県知事、岩手県知事をみちのく生が訪問

10 月 17 日に宮城県の村井知事、12 月 2 日に岩手県の達増知事をみちのく生と長沼代表理事が訪問し、県からの支援に対して感謝の気持ちを伝えました。みちのく生が将来の目標や夢について語ると、両知事からは激励の言葉をいただきました。みちのく未来基金では被災地各県とも協力しながら生徒たちの夢を応援し続けていきます。





代表理事挨拶



みちのく未来基金の活動は4年目を迎え、今春の進学希望者は 12 月末現在で 104 名がエントリーしており、1期生から数え 400 名を超えるみちのく生となる予定です。

みちのく生はこの通信の送付を始めイベントの度にスタッフの手伝いを積極的に努めてくれています。少しずつではありますが、みちのく生自身によるみちのく未来基金に成長しつつあることを感じています。

この3年間約 4,000 の個人、法人、団体の方々が子ども達の進学の夢を温かく応援していただいたお陰と改めて心より感謝申し上げます。

第3期（2013年10月～2014年9月）決算報告

前期繰越額	645,364,741
当期寄附金総額	621,100,174
受取利息	164,068
収入合計	1,266,628,983
奨学金給付費用	230,398,424
奨学生交流費	5,283,887
奨学金事業費用	643,567
運営管理費	19,794,226
費用支出合計	256,120,104
収支差額	1,010,508,879
次期繰越額	1,010,508,879

第 3 期（2013 年 10 月～ 2014 年 9 月）決算報告　　単位：円

第 4 期の奨学金給付費用は、1～ 4 期生を併せ、約 320 名のみちのく生への奨学金として約 3.8 億円を予定しております。1 人あたり平均して年間約 100 万円の奨学金給付の計算となっています。

「継続寄附のお願い」
震災遺児約 1700 人の進学の夢を応援すべく、みちのく未来基金は約 25 年間の活動をしてまいります。給付金額は総額約 40 億円が必要と見込んでおりますが、まだまだ資金が不足しております。どうぞ今後も皆様からの継続したご寄附をお願いいたします。

※ 奨学生交流費用と運営管理費用についてはスタッフ派遣企業 4 社の寄附金で賄っております。

※なお詳細につきましては、基金ホームページに掲載の財務諸表をご覧ください。

皆様からのご寄附は、すべて震災遺児の学費として使わせていただいております。

■ご寄附方法

「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行　店舗コード：本店 100　普通預金　口座番号 7951345

三菱東京 UFJ 銀行　店舗コード：仙台支店 314　普通預金　口座番号 0271354

ゆうちょ銀行
ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込　記号 18150　記号 27549411
他銀行からゆうちょ銀行へのお振込　店名　ハ一八　店番 818　普通預金　口座番号 2754941

共通　口座名義　公益財団法人　みちのく未来基金
口座カナ名義　ザイ）ミチノクミライキキン

＊上記のいずれかの口座にお振込み下さい。（お振込みには手数料がかかります）＊受領書発行ご希望の場合は、お電話・FAX もしくは E-mail にて送付先をご連絡下さい。

クレジットカードによるご寄附の場合　ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。　みちのく未来基金　検索

現金書留によるご寄附の場合　郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送下さい。

≪支援企業・団体≫　＊5 年間で 5 百万円以上もしくは単年で 1 千万円以上のご寄附を戴いている企業・団体

旭精工（株）/ アトム（株）/（株）アール・アイ・エー /（株）アンズコーポレーション /（株）一如社 / 岩井機械工業（株）/ 岩瀬コスファ（株）/（株）ヴァンネット / エムスリー（株）/（株）大木 /（株）O2（オーツー）/ 化成工業（株）/（株）カナエ / NPO 法人キャットミント / キヤノンマーケティングジャパン（株）/（株）協和 /（株）国元商会 / コクヨ東北販売（株）/ 小菅（株）/（株）サークル K サンクス / 三省製薬（株）/ 山陽技研（株）/ 三和工業（株）/（株）CDG / CKD（株）/（株）ジャスト / スターバックス コーヒー ジャパン（株）/（株）世界思想社教学社 / 大地みらい信用金庫 /（株）宅都ホールディングス /（株）土金 / 東洋ビューティ（株）/（株）トレンディ / 日進工具（株）/ 日本澱粉工業（株）/ 日本臨床口腔外科医会 / 熱研プラント工業（株）/（株）ノーリツ /（株）ハーティウォンツ /（株）フィールコーポレーション / フクダ電子（株）/ 不二製油（株）/ 富士ゼロックス（株）/ BLEA / 北陸朝日放送（株）/（株）ホスピタリティエージェント /（株）北海道新聞社 /（株）丸山珈琲 / 三菱自動車工業 STEP 基金 / 宮川興業（株）/ 未来航路（株）/（株）ヤオコー /（株）薬王堂 / 八千代電設工業（株）/ ユニー（株）/（株）Reach for the stars / 医療法人社団 和幸会 /

≪後援企業・団体≫

五十嵐 ICT プロモーション / 岩手日報社 / 河北新報社 / 鈴木友隆公認会計士事務所 / 福島民報社 / 公立学校法人宮城大学 /（五十音順）

≪スタッフ派遣企業≫

ロート製薬（株）/ カルビー（株）/ カゴメ（株）/ エバラ食品工業（株）/

ご協力頂いている全ての皆様に感謝致します。

Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.

みちのく未来通信

2015年1月
第9号

公益財団法人みちのく未来基金
〒981-3135
宮城県仙台市泉区八乙女中央 5 丁目 10 番 8 号
八乙女ユナイトビル 2F
電話番号 022（343）9996
FAX 番号 022（343）9997
E-mail　info@michinoku-mirai.org
HP　http://michinoku-mirai.org/

年に一度の約束の日
～盛岡・東京・仙台で年次面談を実施しました～

みちのく生は、年に一度は基金スタッフと直接会って面談することを約束しています。3会場で計7日間、約３００名の生徒と面談を実施しました。夢への第一歩を踏み出した新入生、厳しい実習を通じて学んでいる専門学校生、進路について真剣に考える大学３年生など、様々なみちのく生の声を聞くことができました。







みちのく生スタッフ大活躍！

待合室の雰囲気作りと運営のお手伝いのため、みちのく生のボランティアスタッフを募集。待合せ場所へのお迎えから、必要書類の記入説明まで大活躍でした。待合室ではボランティアスタッフが中心となり、みちのく生同士の楽しい交流の輪ができていました。中には午前中に面談が終わったのに、夕方遅くまで会話を楽しんでいた生徒もいました。







みちのく生　近況報告！

面談では 1 人 50 分程度、学校での様子や生活状況、将来の目標についてなどを話してもらいました。普段はちょっとおふざけキャラな学生も、一対一の面談の時は将来に対する希望や不安などを真面目に語ってくれます。そんな学生たちの生の声を一部紹介します。

① 学校で勉強していること　② 最近の私　③ 将来の目標

１期生　Oさん　東京都の大学農学部３年生



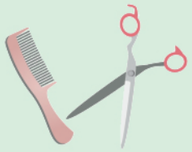
① 私はかねてから入室を希望していた、畜産物利用学研究室にて食品加工の勉強をしています。今年度はハム、ベーコン、ソーセージ、アイスクリーム、チーズ、ヨーグルト、スモークチキンを実習や実験などで製造しました。

② 授業、研究室活動、バイト、サークル、遊び、どれも精一杯取り組んでいます。特に研究室活動が楽しく、充実しています。私の研究室ではハム、ベーコンの製造販売を何十年もの伝統としているのですが、その運営係となり４月から収穫祭までの半年間忙しくもやりがいのある活動をしました。先輩方や、同期、先生に支えられ、泣いたり笑ったりしながら製造し、お客さんの美味しかったという声にみんなで喜んで…とても楽しかったです。

③ 応援して下さる基金のサポーターの皆さんやスタッフの方々、家族に胸をはって報告ができるような生活、選択をしていきたいです。食品関係の仕事に就き、いずれは地元の復興のための力になれたらなと思います。

２期生　Sさん　宮城県の美容専門学校卒業予定





① 今は美容師の免許を取るために、国家試験の実技と筆記の勉強をしています。実技では、カットで規定通りの長さに切ることが難しく、先生や友達にアドバイスをもらいながら練習に励んでいます。

② 試験の準備で忙しく、早寝早起きして体調管理をしています。
基本的に家に帰ってくるのが 10 時くらいなので、早く起きて勉強をします。土日は学校に行って実習したりして、時間があればアニメなどを見て息抜きしてます。

③ まずは国家試験に合格して美容室で働き、お客様への接客術やシャンプーなどの基礎知識を学び、カラーリストを目指します。お客様の個性を 100%引き出すヘアカラー技術を習得し、世界に発信していきたいです。

３期生　Sさん　宮城県の大学工学部１年生



① 大学では主に、高校で学んだ数学や物理学の基礎と応用や、キリスト教などについて学んでいます。後期に入り、コンピュータプログラミングの講義が始まるなど専門性が高まってきました。



② 最近では学校生活にも慣れ、時間に余裕が出てきました。パソコンやインターネットに興味があり、「基本情報技術者」の資格取得を目指して勉強を始めました。サークル活動では先輩から電子回路について学び、電気自転車の制作に打ち込んでいます。また、高校まで続けてきた卓球も、継続して楽しめる環境にあります。心身ともに充実し、楽しく過ごしています。

③ 大学卒業後のことはまだ具体的には決めていないですが、大学で学んだことや経験を最大限に生かせるようなことをしたいです。そのためにも、今のうちに様々なことを学んだり、体験したりするようにしています。

２期生　Sさん　2015 年春 大学院進学予定



① 私が大学で勉強しているのは物理学です。「リンゴ」を細かくして言ったら、最終的に「分子、原子」になり、それを細かくしていくと「原子核、電子」になりさらに細かくすると「陽子、中性子」になり…って細かくしていって、もう細かくできないってくらいの小さい粒についての法則を学んでいます。



② 卒業研究に専念しています。物理現象の複雑な体系を単純化し、コンピューターを使用して解いていくといった内容です。

③ 大学院に進学して、素粒子について見識を深めていきたいです。現在、大学４年生ですが、大学院で学ぶ内容について自分なりに学習を進めています。

３期生　Aさん　東京の調理専門学校卒業予定



① 調理専門学校のカフェビジネス科に通っています。
ドリンクの授業はすごく興味深いものばかりです。ラテアートをやったりカクテルをつくったり！（もちろん学校なのでノンアルコールです！笑） ラテアートは最初は苦戦しましたが、先生にコツを教えてもらいながら練習し、今では見た目も素敵なおいしいカプチーノ、カフェラテをいれられるようになりました。

② 学校生活では自分たちが作ったドリンクやカップケーキを一般のお客様に販売しています。お客様と直接触れ合うことが刺激になり、とても楽しいです。４月から地元を離れ、一人暮らしをしています。家族のありがたみや、大切さ、周りの人の支えがとても身に染みました。本当に今の自分はとても楽しくて充実している毎日を送っています !!!!!(^^)/

③ 目標は「自分のカフェを開くこと」です。
幼い時から反抗的だった私が、初めて将来の話をした相手は亡くなった父でした。「自分で作った料理で人を笑顔にさせたい！笑顔を直接見たい！」そんな話をしました。高校時代に進学に悩んだとき、このことを思い出しました。知らない間に父に背中をおされていました。卒業後は、東京で経験を積み、地元に戻りキッチンカーで全国を周り、おいしいコーヒーや軽食を出しながらたくさんの人と出会いたいです。いつかは父への親孝行として自分の大好きなものがたくさん集まった、自分だけのカフェをオープンします。

２期生　Iさん　東京の照明技術専門学校卒業予定





① テレビのドラマや音楽番組の撮影の照明の当て方や、照明機材のメンテナンスを中心に学んでいます。

② 大型テーマパークで行われているショーの照明を担当する会社に就職します。現在では、研修も兼ねて週３日、照明の不具合などを確認するメンテナンス作業の技術指導を受けてます。

③ 高校時代に行ったコンサートのきれいな照明の当て方に感動して、照明の仕事に就きたいと思い進学しました。早く一人前になってテーマパークに来たお客さまに感動してもらえるように頑張りたいと思います。

～サポーター紹介～ エバラ食品工業株式会社



みちのく未来基金の活動は、多くの企業・団体・個人の皆様に支えられています。エバラ食品工業株式会社では、ご寄附だけでなく、常勤スタッフを派遣して支援いただいています。

代表取締役社長　宮崎　遵 様

常勤スタッフを派遣 ～じわっとくる温かさを提供したい～

当社は震災の直後からキャラバンカーを現地に派遣し、約 400 か所で 15 万８千食を提供しました。被災地の状況が刻々と変わるなか、息の長い復興支援活動を模索した結果、「みちのく未来基金」の方針、取組に賛同しました。復興支援について社員が身近に感じ、ずっと忘れないでいて欲しいという思いで、常勤スタッフの派遣を決めました。当社は「こころ、はずむ、おいしさ。」という団欒を大切にしています。みんなで思いや空間を共有すること、触れることで感じられる「じわっとくる温かさ」を、支援と共に伝えていきたいと考えています。そのためには、皆さまに寄り添い、一緒に感じたり考えたりすることが非常に大切であると思います。そういう経験をした社員が増えていくことで、気持ちの中から行動が生まれ、息の長い支援ができるのではないかと思っています。



みちのく未来基金の今後 ～つながりが広がり、大きな力に～



３ 期生の集いのテーマである「わ（話・和・環）」は息の長い活動を継続するうえで大切なテーマであると思います。みちのく生同士のつながりが広がっていき、将来は復興の大きな力になっていくことを願っています。当社としても社内外にてみちのく未来基金の活動を紹介する機会を増やしていきたいです。

みちのく生へのメッセージ ～正しい事よりも好きな事をしよう～

「正しい」より「好き」を選択してください。正しい方が合理的かもしれませんが、好きの方が長く続きます。人は正しいかどうかを一瞬では判断できませんが、好きは一瞬で見抜くことができると思います。みちのく未来基金の支援をきっかけに、皆さんが人生で好きな道を選択していってください。

